



岩内町立岩内第一中学校
目指す生徒像
自ら考え正しく判断する人
自ら学び創造性に富む人
自ら鍛え粘り強く実践する人

成長のベースとなるもの

親として成長に合わせて少しずつ…することに尽きる。

昨今、中学生に世間で話題となったニュースについて話そうとしても、一昔前のようにすんなりと受け入れられないことがあります。例えば、昨年、WBCで大活躍したあの大谷翔平選手の話をしよとすると、名前は聞いたことがあるけれど、「WBCって、何?」とか「二刀流って、どういうこと?」と、疑問を抱く生徒が少なからずいると思われます。そもそも『野球』に関心がない生徒なら、もしかしたら野球というスポーツは知っていても、「メジャーリーガーって、何?」ということがおこり得るのです。

なぜ、世の中の話題を生徒と共有することが難しくなっているのでしょうか。

この十数年で大きく変わった若者の生活習慣の1つに、『テレビ離れ』があります。私事になりますが、4年前、一人暮らしをはじめた愚息に『テレビは要らない』と言われました。その理由として、基本的にはインターネット(以下: ネット)を通じて好きな情報にアクセスできるし、テレビ番組もPCを使って観ることができるからテレビは不要ということです。ただ、そのような子どもの情報源の変化(テレビ離れ)に伴って、大人側としては手放しに喜べない2つのことが発生します。

その1つは、ネットの閲覧で情報を収集すると、子ども達は偏った情報を閲覧することになる可能性があるという点です。何気なくチェックした商品が、他のサイトでも広告として表示される経験はないでしょうか。これは、何気なくチェックした広告の情報(利用者の好み、志向等)が、ネット上で追跡され、企業側に利用されている(このことをトラッキングといいます)のです。一見、主体的に情報を閲覧しているようで、実は気付かぬうちにコントロールされているのです。もう1つは、子どもが個別に情報へアクセスすることで、親(大人)の視点(世間の話題等)に触れる機会が減少する可能性があるという点です。冒頭の大谷選手の話も親子で一緒にテレビ観戦をしたり、一緒にニュースを見ていれば、あれだけ連日、取り上げられた話題なので否応(いやおう)無く、大谷選手の情報に触れることになったでしょう。しかし、子ども達が自由に情報へアクセスをしているとなると、もしかしたら、推しのアーティストやゲーム等のみの情報収集に終始していたかもしれません。そのことが前記した子どもと大人の話題認識のギャップ(差)になると思われます。

それでは、どうしたらよいのでしょうか。

キーワードは、『コミュニケーション(会話)』です。親子で一緒に「食事」をしたり、「お出掛け」や「ゲーム?」等を通して、コミュニケーションをとることで。その際、「最近、何に興味を持っているのか」、「何に悩んでいるのか」、「誰とどんな遊びをしているのか」等、子ども達の話に耳を傾け、時に親として、成長に合わせて少しずつ大人の考えを語りかけ、より良い生活に向けた知恵を授けることに尽きると思います。

今も昔も、子ども達の健全育成において何と言っても欠かせないのは、成長のベースとなるあたたかい家庭環境です。そして、その柱となるのは親の『コミュニケーション力』なのです。

令和6年 3月の行事予定表

日	曜	行 事	部活	給食
1	金		○	○
2	土			
3	日			
4	月	給食費口座振替日(再)	○	○
5	火	公立高校入試日(学力検査)	○	○
6	水	公立高校入試日(面接)	○	○
7	木	生徒総会	×	○
8	金		○	○
9	土			
10	日			
11	月	運営委員会	○	○
12	火	同窓会入会式	○	○
13	水	三年生を送る会 スクールカウンセラー来校	○	○
14	木	卒業式総練習	○	×
15	金	第77回卒業証書授与式 定時退勤日	×	×
16	土			
17	日			
18	月	公立高校合格発表 卒業式片付け 部活動時間(13:30~15:30)	○	○
19	火	スクールカウンセラー来校 部活動時間(13:30~15:30)	○	○
20	水	春分の日		
21	木	職員会議	○	○
22	金	修了式・離任式 定時退勤日	×	×
23	土	PTAお別れ会		
24	日			
25	月	学年末休業期間 3月23日(土) ~ 4月 7日(日) 【16日間】		
26	火			
27	水			
28	木			
29	金			
30	土			
31	日			

第29回ふるさとこども美術展開催

木田金次郎美術館では2/23~3/10(10:00~17:00)まで臨時開館して上記美術展を開催しております。

今年は、後志管内の小中学生から、875点の作品応募があり、「木田金次郎賞」をはじめとする受賞作品など、396点を展示しています。一中生も7名が以下のように入賞し作品が展示されております。時間がありませんでしたら、ぜひ足を運んでいただきたいと思います。

- | | | | |
|--------|------|-----|------|
| ★岩内町長賞 | 堀 芽生 | ★入選 | 鈴木愛來 |
| ★銀賞 | 吉田愛理 | ★入選 | 藤江結衣 |
| ★佳作 | 上野心椿 | ★入選 | 田中心春 |
| | | ★入選 | 平野友菜 |

【ニセコスキー学習より】



3学年



2学年



1学年



左の写真は
一中生が使用した後のロッジの座席です。どの学年もとても綺麗に整頓されていました。

**使った場所は
使う前よりも綺麗に!!**

これが一中の基本。

